

## 【小学校 国語】

### 全国学力・学習状況調査 今治市の各教科調査結果の特徴

#### 1 平均正答率等について

本市の小学校国語の平均正答率は 64%で、全国の平均正答率と比べ▼3.2%、県の平均正答率と比べ▼3%下回りました。「読むこと」領域の目的を意識して中心となる語や文を見付けて要約する問題の平均正答率は 91.3%で、全国の平均正答率と比べ△1.3%、県の平均正答率と比べ△1.2%上回りました。また、「知識及び技能」における「(1)言葉の特徴や使い方に関する事項」の平均正答率が 66.0%（全国 71.2%、県 69.7%）、「思考力、判断力、表現力等」における「書くこと」の平均正答率が 23.8%（全国 26.7%、県 25.1%）と低くなっています。

#### 2 特徴が見られた問題

##### ①ー三(1)

問題：(1) 一部ア、ウを漢字でていねいに書きましょう。

雑草取りを続けたのですが、アいがい に雑草が生えてきて、とてもこまりました。

ウ きかん は 7月 1日から 15 日までです。

正答：ア 意外 ウ 期間

本市の平均正答率は、アの問題が（50%）、全国の平均正答率（52.8%）県の平均正答率（54.6%）で、ウの問題が（62%）、全国の平均正答率（72.6%）県の平均正答率（66.8%）となり、全国・県を下回りました。この結果から、学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うことに課題があると考えられます。

##### ③ー三

問題：谷さんは学習をふり返り、インタビューをするときの敬語の使い方について、ノートにまとめています。次の【谷さんのノートの一部】の□と□に入る内容の組み合わせとして最も適切なものを、あのの 1 から 4 までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

【谷さんのノートの一部】

聞きのがしたことを相手に確かめるとき

○○さんが □ ことを、もう一度□ いいですか。

選択肢：	1	ア おっしゃった	イ うかがって
	2	ア 申した	イ お聞きになって
	3	ア おっしゃった	イ お聞きになって
	4	ア 申した	イ うかがって

正答： 1

本市の平均正答率は（47.5%）、全国の平均正答率（57.6%）県の平均正答率（57%）で、全国・県を大きく下回りました。この結果から、日常よく使われる敬語の理解に課題があると考えられます。

#### 3 これからの学習に当たって

漢字を正確に覚えること、更に文の中で漢字を正しく使う学習を取り入れていく必要があります。そのためには、タブレットドリルを効果的に活用するだけでなく、実際に書く活動を通して、文脈から想像して適切な漢字を使う指導をしていくことが考えられます。

また、日常生活の中で敬語を使う機会を意図的に設けたり、敬語を正しく使う学習を授業に取り入れたりするなど、児童に、敬語に慣れ親しませることが重要です。そして、読書活動を推奨するなど、語彙を豊かにする指導を取り入れていく必要があります。